

## 疫学（臨床）研究実施についてのお知らせ

大阪市立大学医学部附属病院  
薬剤部

### 【研究課題名】

切除不能進行・再発胃癌に対する S-1+オキサリプラチン療法の忍容性に影響する因子の検討

### 【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2017年3月31日

### 【研究の意義・目的】

オキサリプラチンは、2014年胃癌での適応を追加取得し、切除不能進行・再発胃癌に対する一次治療としてシスプラチンと同様に使用されています。オキサリプラチンはシスプラチンと比較し、悪心・嘔吐の副作用は少なく、また水分負荷も不要です。そのため外来での治療が可能であり、患者さんのQOL向上のための選択肢の1つですが、治療初期から休薬期間の延長、投与量の減量を必要とする患者さんが見られます。そこでSOX療法の忍容性に影響する因子について検討し、明らかにすることで、より安全で効果的な外来での治療が可能となると考え、本研究を実施します。

### 【研究の方法】

大阪市立大学医学部附属病院の情報検索システムを用いて治療切除不能な進行・再発胃癌患者さんのうち、SOX療法を使用した患者さんを抽出します。抽出した患者さんの背景、臨床検査値、2クール目開始の際の休薬期間延長及び1クール目からの投与量の減量の有無について調査を行います。

### 【個人情報の取扱い】

個人が特定できる情報は削除し、連結可能匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には十分注意を払います。また、この研究の結果は個人情報が分からない形にして学会、論文で発表しますのでご了承下さい。

### 【研究組織】

研究代表者 高橋 克之

実施分担者 光川 康子、永山 勝也

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

**【本研究に関する問い合わせ先】**

**大阪市立大学医学部附属病院薬剤部**

**研究責任者 高橋 克之**

**電話 : 06-6645-2277 FAX : 06-6646-0373**